

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	実際の被害を想定した消防避難訓練を職員のみで行っている。	入居者様にも参加して頂いて消防避難訓練を行う。	年二回の消防避難訓練の際、入居者様にも参加して頂いて、避難経路の確認などの訓練を行う。	6ヶ月
2	2	ひやりはっとの内容のさらなる有効活用を目指す。	ひやりはっとの活用をさらに浸透させる。	職員全員が何かあればすぐにひやりはっとを書く習慣を持ち、その内容を全体会議で職員同士で話し合い、事故防止につなげる。	3ヶ月
3		バス旅行など遠方への外出の希望があり、現在は近場の公園などへの外出しか行っていない。 また介護職員の入れ替わりが多く入居者様、家族様に不安を与えている面がある。	年に2回は車で遠くの地域へ外出の機会を設ける。 職員の入れ替わりが極力ないように努める。	レクリエーションの担当職員を決めて外出の企画立案をし、デイケアで使用している車を日曜日に借りて外出機会を確保していく。 職員が退職しないよう個別面談を行い、意見や要望を聞く機会を設ける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。